

# 高齢者施設の服薬簡素化の概要

## 理由1 誤薬・医療安全



服薬回数が多いと誤薬事故が  
起こりやすくなる。

## 理由2 本人の負担

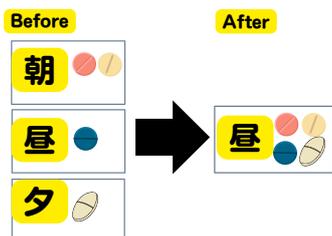


服薬回数が多いと本人の  
負担が大きくなる。

## 理由3 職員の負担



服薬回数が多いと  
職員の負担が増える。



## 服薬回数を減らすメリット

服薬回数を減らすことで、服薬ミス  
を減らせるため、医療安全的に  
メリットとなる。また本人  
及び職員の負担を減らす  
ことができる。



## 注意すべき点

すべての処方  
が服薬回数を減らせるわけ  
ではない。服薬回数を変更  
できないものも多くある。  
必ず医師・歯科医師や  
薬剤師の指示で実施する。



## 実施のポイント

円滑に進めるために服薬簡素化  
フローチャートを参考に  
しながら多職種で実施する。